

**ClinicKIOSK.Biz**

1日60分以上の業務削減を実現する方法がわかる！

1,600クリニックの事例から学ぶ！  
自動精算機による業務改善方法



## 本書を読むとわかる3つのこと

1

クリニック専用自動精算機のメリットが理解できる

2

自動精算機導入による業務改善の成功ポイントがわかる

3

Clinic KIOSKを導入するまでのステップがわかる

## Clinic KIOSKとは？

会計業務の自動化を実現するクリニック専用自動精算機です。サービス詳細は[こちら](#)からご確認できます。

### 主な機能

- ✓ 全国**1,600**医院の導入実績
- ✓ 電子カルテ/レセコンとの連携
- ✓ クリニックのための  
省スペース設計
- ✓ 業界で最も実績豊富な  
保守サポートチーム



導入実績  
**1,600**医院

## Clinic KIOSKの主な特徴は？

### 自動会計の実現



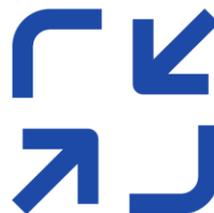
患者様が直接自動精算機を通して会計をすることができるので、会計業務を自動化できます。

### 電子カルテ/レセコンとの豊富な連携実績



自動精算機導入に非常に重要な要素としての電子カルテ/レセコン連携があります。Clinic KIOSKは業界で最も電子カルテ/レセコンとの連携実績があります。

### 省スペース実現



クリニック専用開発されているため、クリニックの受付/待合スペースに設置できるサイズで設計されています。

### 専門スタッフによる全国サポート



多くの医療機関に導入されており、サポート体制を充実させています。リモート保守、訪問保守の両方の体制で全国対応しています。

## 本書の内容

1. Clinic KIOSKが解決する課題とは？
2. 自動精算機導入の成功ポイントの解説
3. Clinic KIOSKの導入事例

## Chapter 01.

---

# クリニック専用自動精算機 Clinic KIOSKが解決する課題とは？

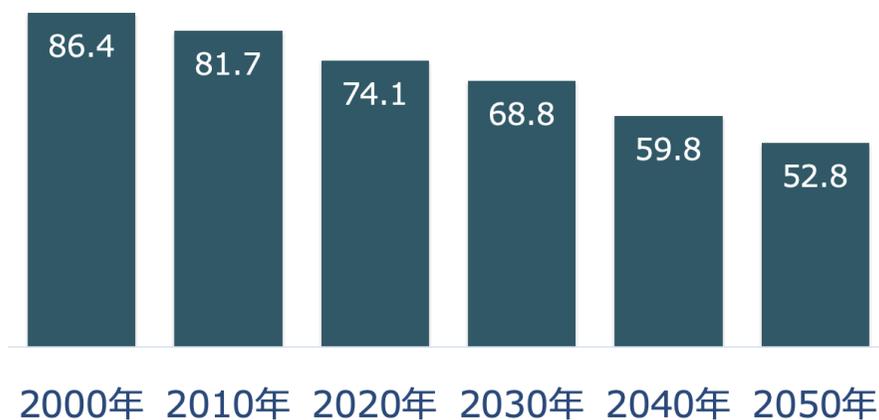
## Clinic KIOSKの導入企業が増加している背景は？

### 1. 急速な労働人口の減少によりスタッフ採用/育成が困難に

日本は今後毎年100万人ペースで人口が減少します。その中でも労働人口の減少が一層進みます。

そのため、すべての業種において“人手不足”が起こります。今後さらに採用が難しくなると予測されます。

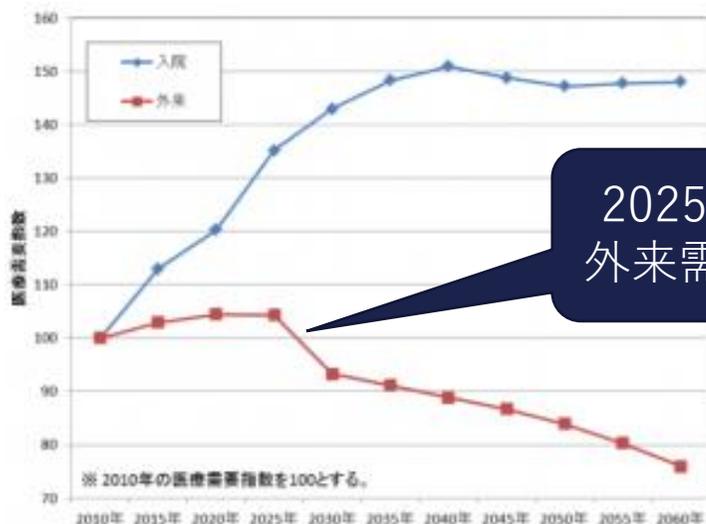
#### 15歳～64歳の人口の将来推計



## Clinic KIOSKの導入企業が増加している背景は？

### 2. 医療機関の増加により、患者満足度を意識した対応が急務に

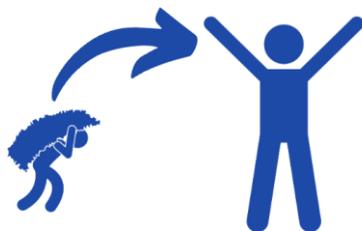
日本の人口が減る中、医師の数は年々増加し、医療機関の数は増えていきます。そのためより患者に選ばれる医院づくりが必要となります。そのためには、優秀なスタッフを育成する、もしくは医療サービスを充実させることで差別化を図っていくことが求められるでしょう。



出典：経済産業省「将来の地域医療における保険者と企業のあり方に関する研究会」

## クリニック専用自動精算機が解決できる課題とは？

### スタッフの 業務負担軽減



会計業務が削減することでスタッフの業務負担が大幅に削減されます。1回の会計対応にかかる時間は平均60秒～90秒とされています。それを、来院患者数に換算すると非常に大きな削減インパクトがあります。

### 待ち時間の削減



患者さんの会計待ち時間の削減に繋がります。会計業務が削減されることで、そのほかの業務に注力でき、より効率的な診療が実現できます。その結果、患者の診察、会計にかかる待ち時間の削減が実現できます。

### 患者サービスの充実 患者満足度向上



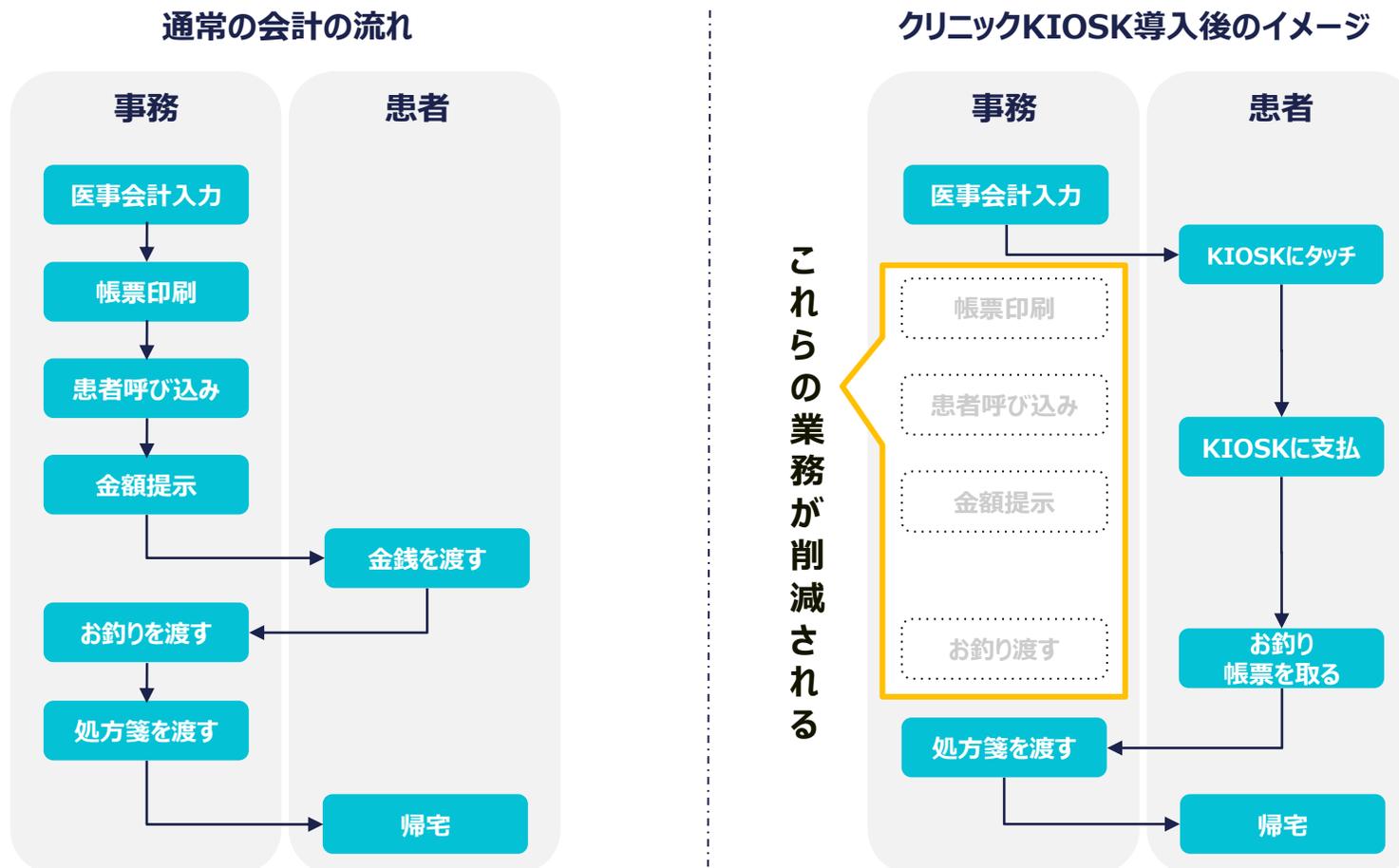
日々忙しい受付スタッフさんは、患者さんに満足のいく対応をする余裕がないことが多いです。会計業務が削減されることで、スタッフさんがより満足のいく患者対応や接遇を実現することができます。

## Chapter 02.

---

# 自動精算機導入の成功ポイント

# Clinic KIOSKを導入するとどうなる？



## 自動精算機導入における特に重要な成功のポイントは？



### クリニック導入の豊富な ノウハウがあるか？

医院ごとに最適な運用フローが異なるため、豊富なノウハウを持ち、導入提案をしてくれる会社を選ぶことが重要です。



### 電子カルテ/レセコンとの 連携実績があるか？

電子カルテ/レセコンとのデータ連携があることが会計業務の自動化において非常に重要です。  
これらを実現してくれる会社かどうかをチェックしましょう。



### 導入前後の充実した サポートをしてくれるか？

導入する前の提案、導入後のサポートを安心してやってくれるかは非常に重要です。

## よくある失敗例は？

### よくある失敗 1

最適な運用フローを  
考えずに設置

- クリニックによって最適な運用フローや設置場所が異なります
- なんとなくの設置をしてしまうと業務改善のメリットが十分に受けられない可能性があります
- 専門の営業スタッフから提案を受けながらしっかりと運用フローを設計する必要があります

### よくある失敗 2

会計データの連携について  
理解ができていない

- 自動精算機は電カルテ/レセコンからデータ取得する必要がありますが、データ連携できる自動精算機とそうでない自動精算機があります
- データ連携できる精算機を選ばないとスタッフの業務削減につながりにくくメリットが享受できません

### よくある失敗 3

スタッフへの  
トレーニングが不十分

- 自動精算機を主に活用する受付スタッフさんの理解を十分に得ないまま稼働させると失敗する可能性があります
- 受付スタッフさんに対する十分な活用トレーニングをしてくれる会社を選びましょう

# クリニック専用自動精算機を成功するポイントまとめ

No.	チェックポイント	注意事項
1	クリニックへの導入実績が豊富か？	独自の運用フローがあるので、クリニックへの導入実績を確認する
2	電子カルテ/レセコンとのデータ連携可能か？	会計データを電子カルテ/レセコンから取得する仕様か確認する
3	大きさはクリニックに設置できるか？	大きさにも様々な種類があるため、設置できるサイズかどうか確認する
4	保守サポート体制は充実しているか？	不足のエラーなどが起きた際にサポート体制があるか確認する
5	現金以外の決済手段の対応可能性	現金以外の決済手段を希望する場合はそれらに対応しているか確認する
6	新紙幣への対応をしているか？	紙幣が新紙幣に移行した際に対応してくれるか確認する
7	スタッフへのトレーニングをしてくれるか？	スタッフが安心して使用できるよう、トレーニングしてくれるか確認する
8	稼働日に立会いサポートをしてくれるか？	稼働日には不足の事態が起こる可能性があるため、立会いサポートしてくれるか確認する
9	未収金の管理が可能か？	未収金が発生した際に、患者さんを特定できる機能があるか確認する

Chapter 03.

---

# クリニック専用自動精算機 Clinic KIOSKの導入事例

# Clinic KIOSKの導入で90%以上の会計業務効率化に成功



## うなやま整形外科

- 診療科目：整形外科
- 外来数：1日250人前後
- 導入台数：自動精算機 2台



## 導入前の課題

- 患者数が増加に対してスタッフの採用が追いつかない
- 受付スタッフが忙しく満足した患者対応ができない

## 導入後の効果

- 会計待ち時間の削減
- 再来受付機能も追加し、リハビリのみ患者さんの受付自動化
- 会計業務の時間を削減し接客に割く時間を確保

お問い合わせ先

## クリニックの会計業務のお悩みを解決します

クリニックの会計業務削減のためのサービスを提供しています。  
導入に関するご相談・ご質問がある方はお気軽にお問い合わせください。



Clinic POS



Clinic KIOSK

無料相談/体験実施中！  
ぜひお試しください

[ウェブサイト](#)を詳しく見る